



(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 6月 9日

静岡市長 難波 喬司 様

提出者

住 所 静岡県静岡市清水区三保4025番地の1

氏 名 日本軽金属株式会社 清水工場

工場長 小野田 和靖

電話番号 054-334-2211

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物  
処理計画の実施状況を報告します。

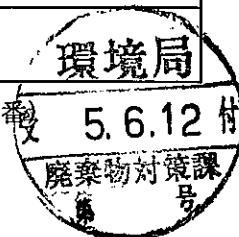
事業場の名称	日本軽金属株式会社 清水工場
事業場の所在地	静岡県静岡市清水区三保4025番地の1
事業の種類	1629 その他の無機化学工業製品製造業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	9,045t	全 処 理 委 託 量	9,025t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	8,827t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0t
自ら中間処理により減量す る 産業廃棄物の量	20t	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	2.0t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0t

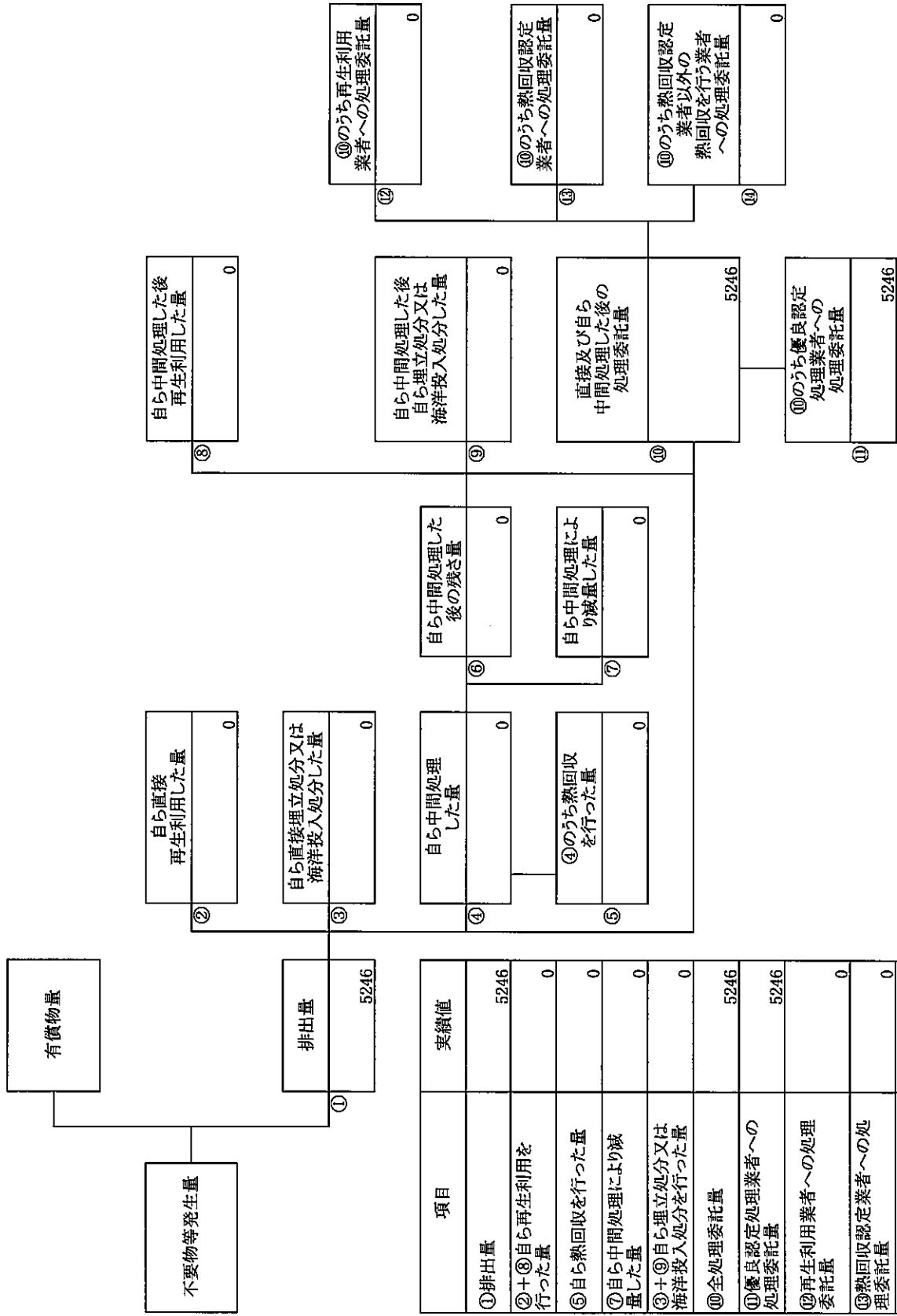
※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)



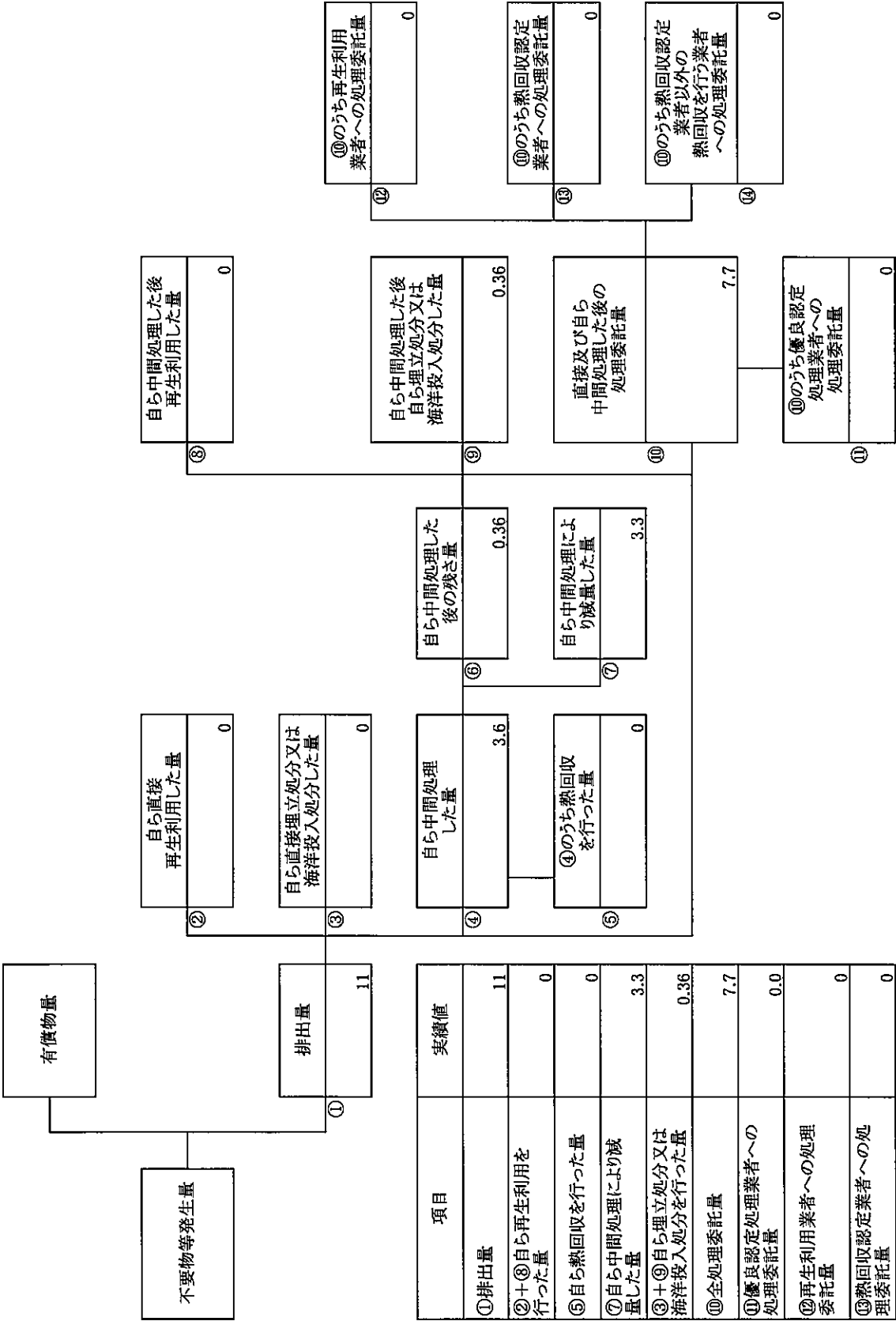
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ①汚泥)

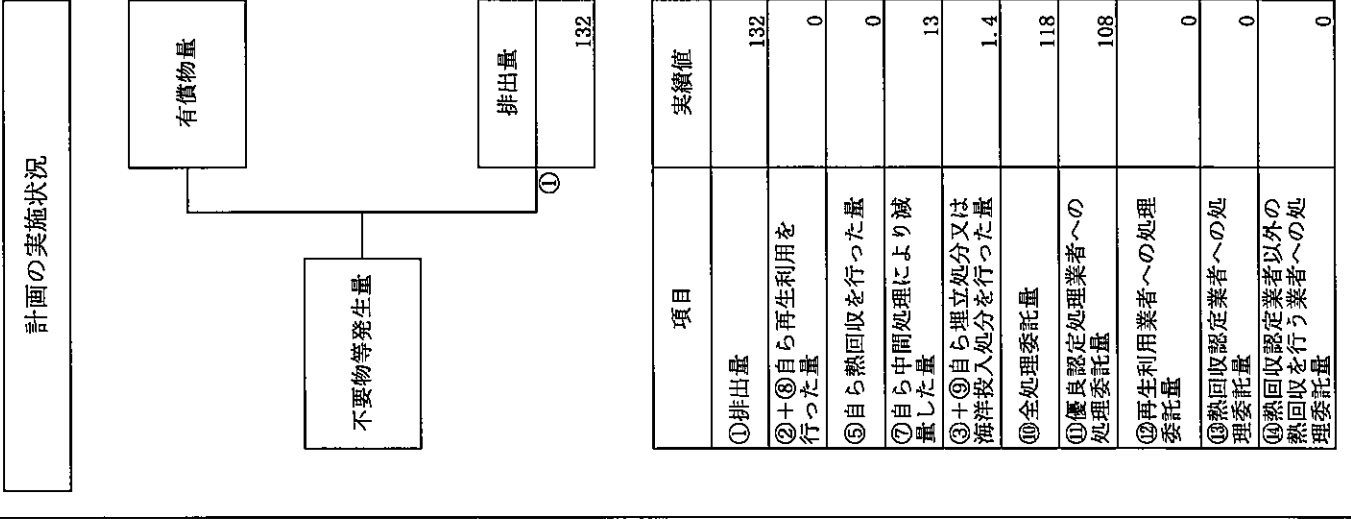


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ②廃油)



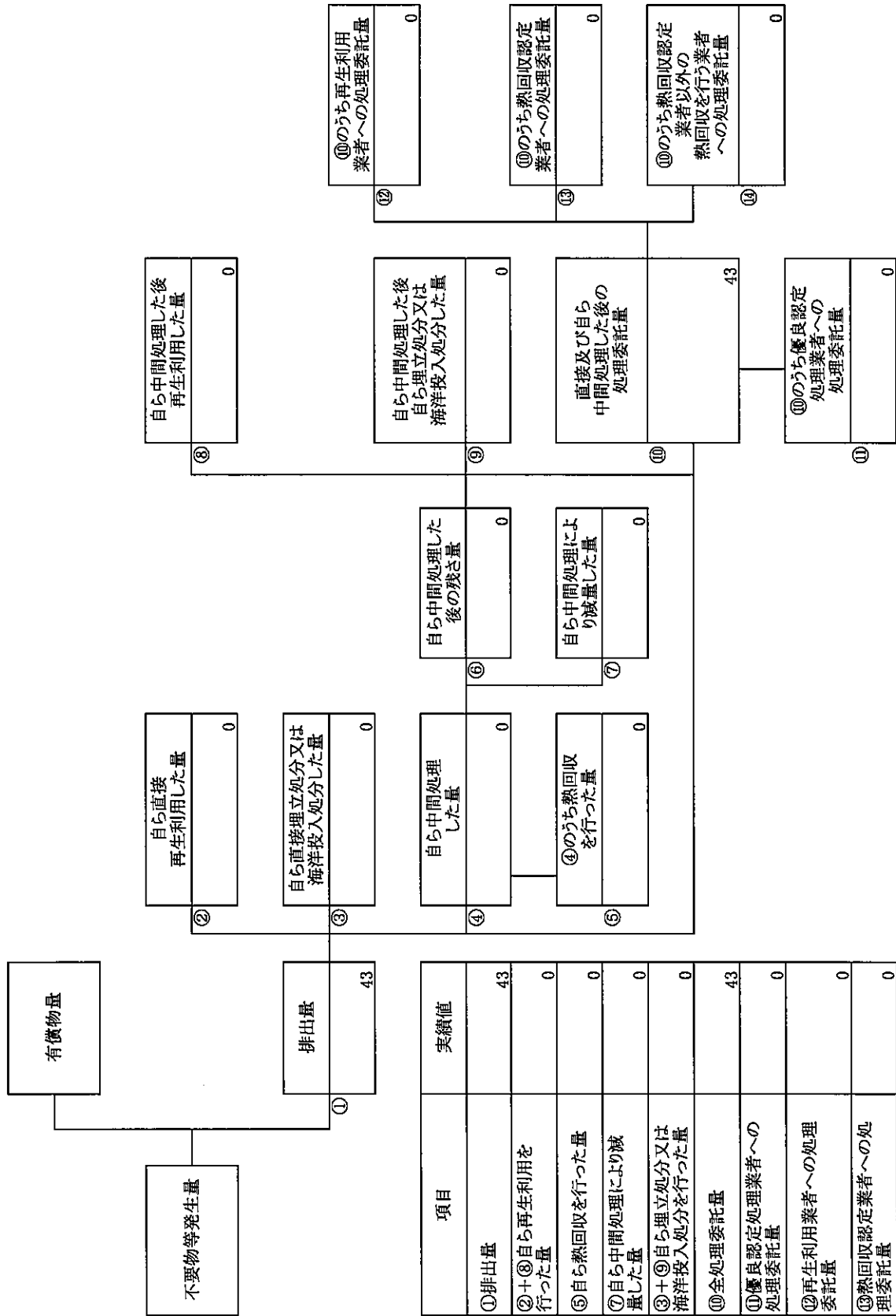
(産業廃棄物の種類: ③廃プラスチック類)



項目	実績値
①排出量	132
②+③自ら再生利用を 行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減 量した量	13
③+④自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	1.4
⑩全処理委託量	118
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	108
⑫再生利用業者への処理 委託量	0
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

計画の実施状況

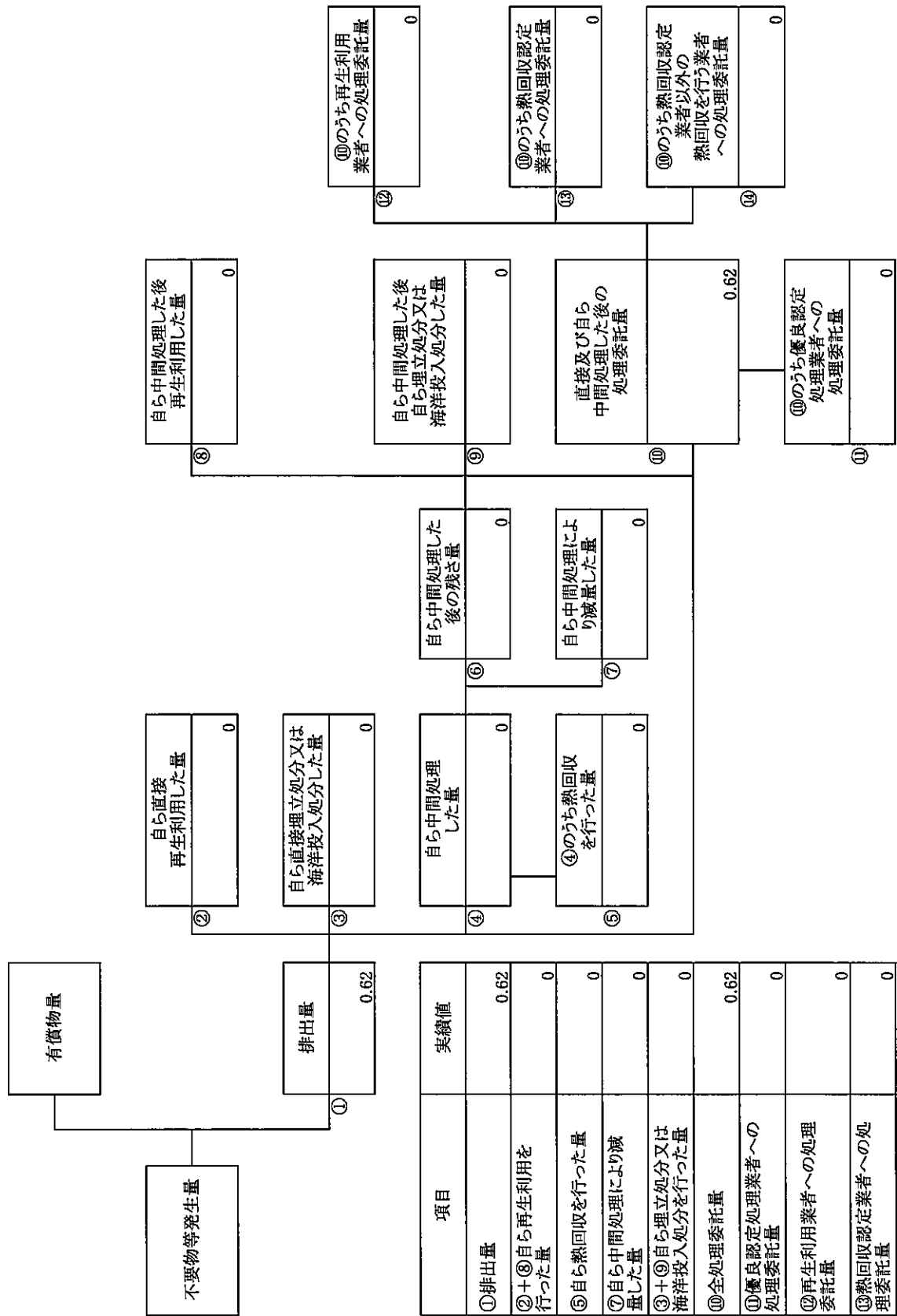
(産業廃棄物の種類: ④木くず)



項目	実績値
①排出量	43
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋入処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	43
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類: ⑤蛍光灯)

計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	0.62
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.62
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	0

(産業廃棄物の種類: ⑥電池類)

計画の実施状況

有償物量

不要物等発生量

排出量

①

0.17

②

自ら直接  
再生利用した量

0

③

自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

0

④

自ら中間処理  
した量

0

⑤

④のうち熱回収  
を行った量

0

⑥

自ら中間処理した  
後の残さ量

0

⑦

自ら中間処理によ  
り減量した量

0

⑧

自ら中間処理した後  
再生利用した量

0

⑨

自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

0

⑩

直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量

0.17

⑪

⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量

0

⑫

⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量

0

⑬

⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量

0

⑭

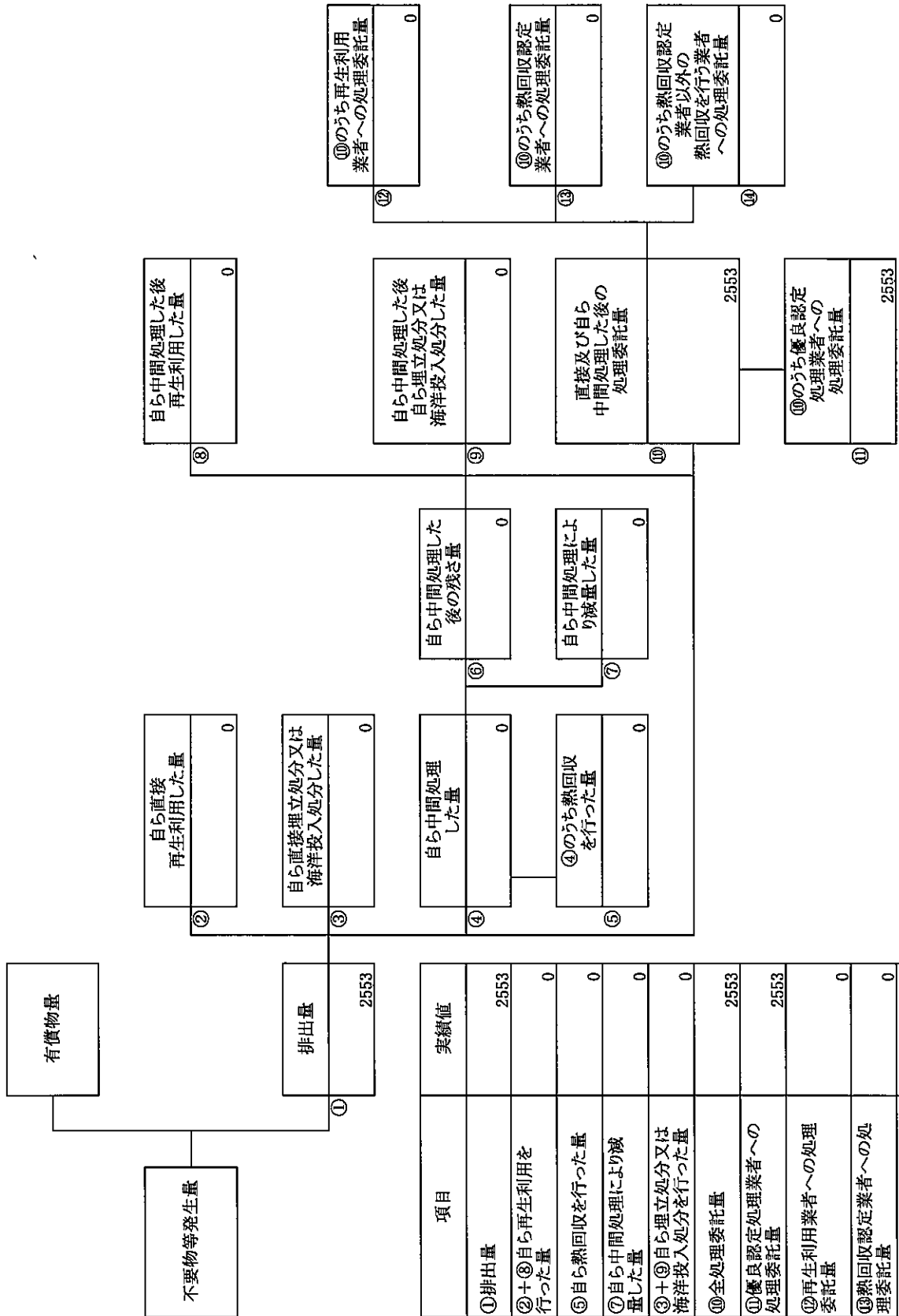
⑩のうち熱回収認定  
業者以外の  
熱回収を行う業者  
への処理委託量

0

項目	実績値
①排出量	0.17
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減 量した量	0
③+④自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.17
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理 委託量	0
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑦ガラスくず等)

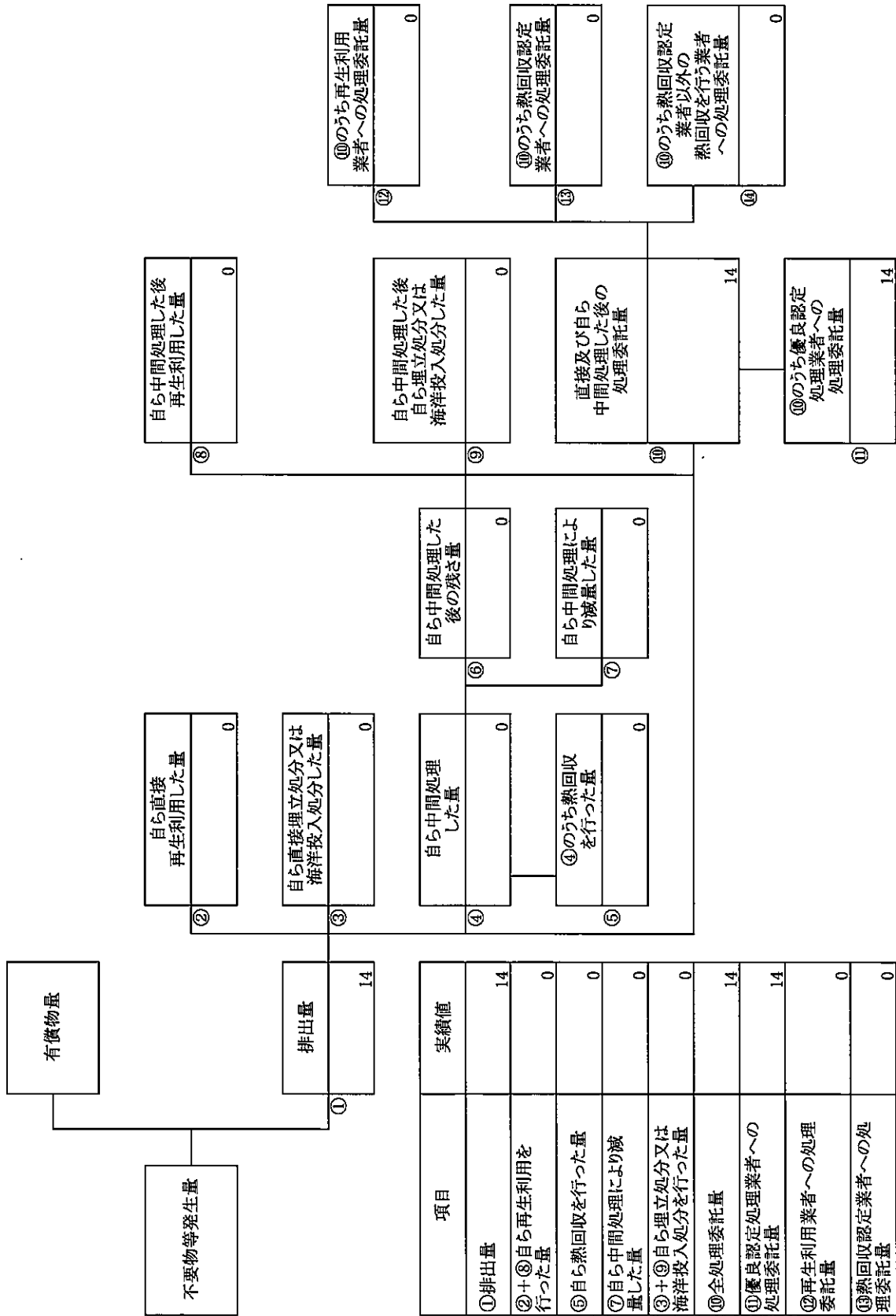


項目	実績値
①排出量	2553
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2553
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2553
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	0



(産業廃棄物の種類：⑧安定型混合廃棄物)

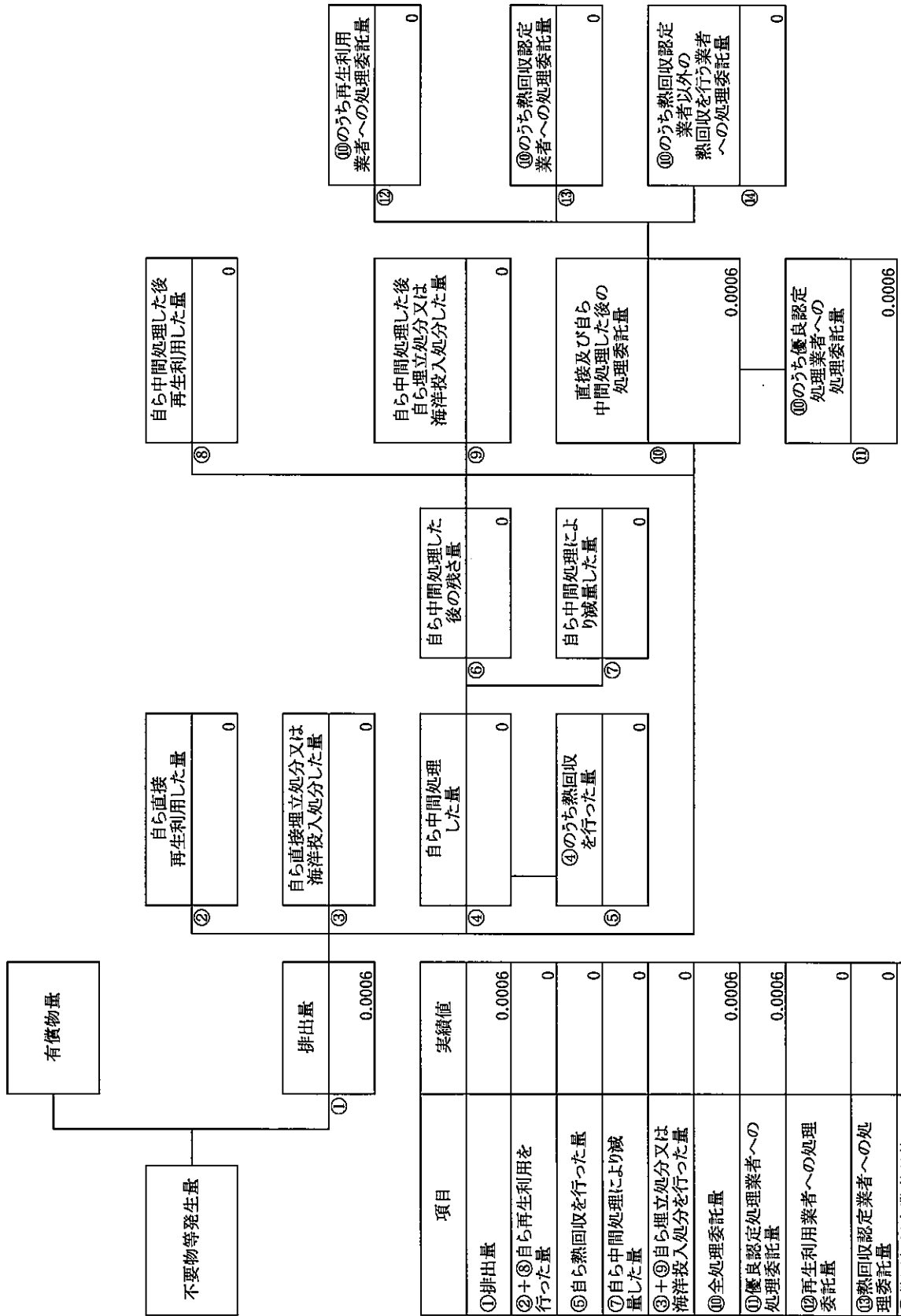
## 計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	14
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	14
⑪優良認定処理業者への処理委託量	14
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

## 計画の実施状況

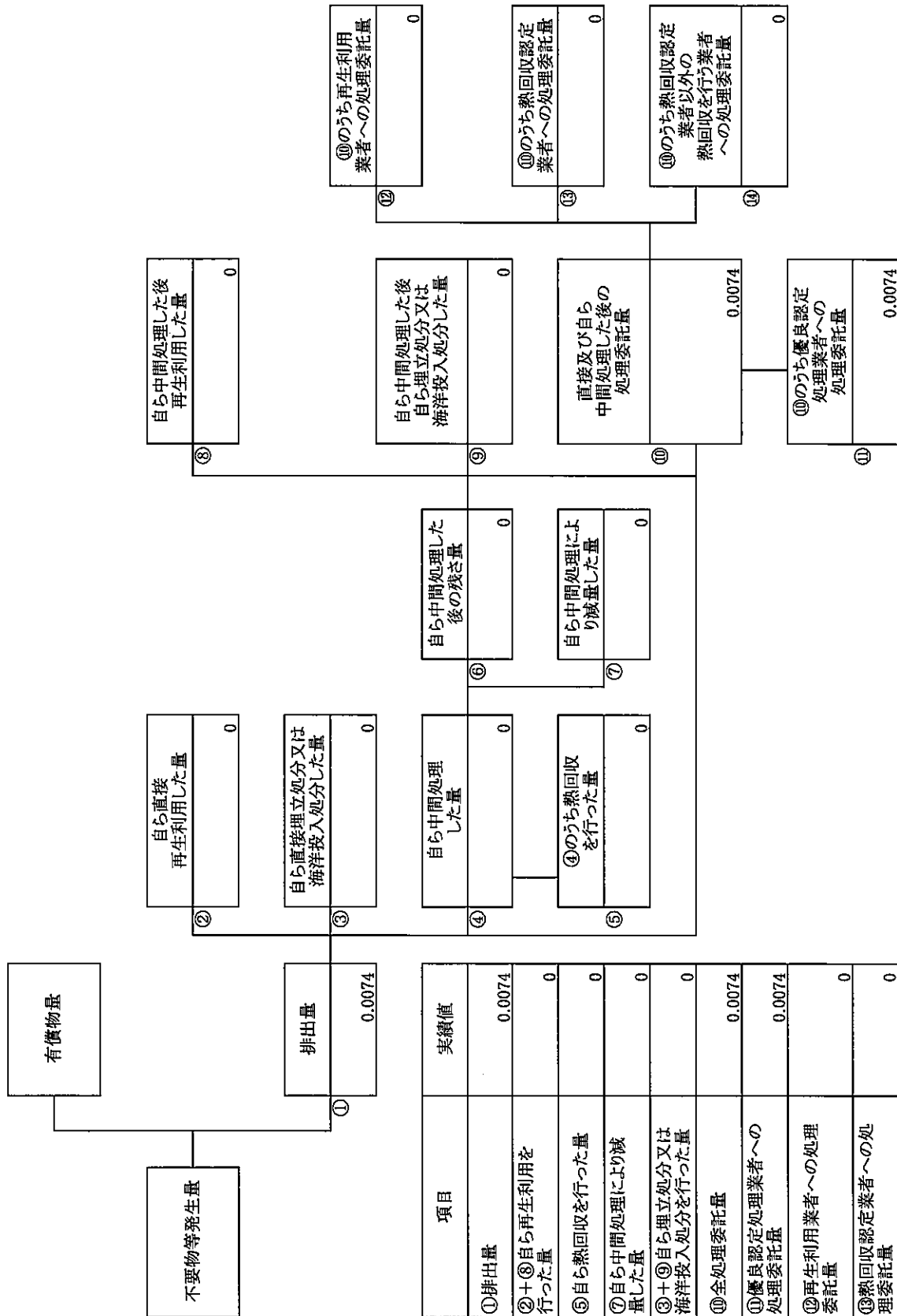
(産業廃棄物の種類: ③スイッチ及びびりレー )



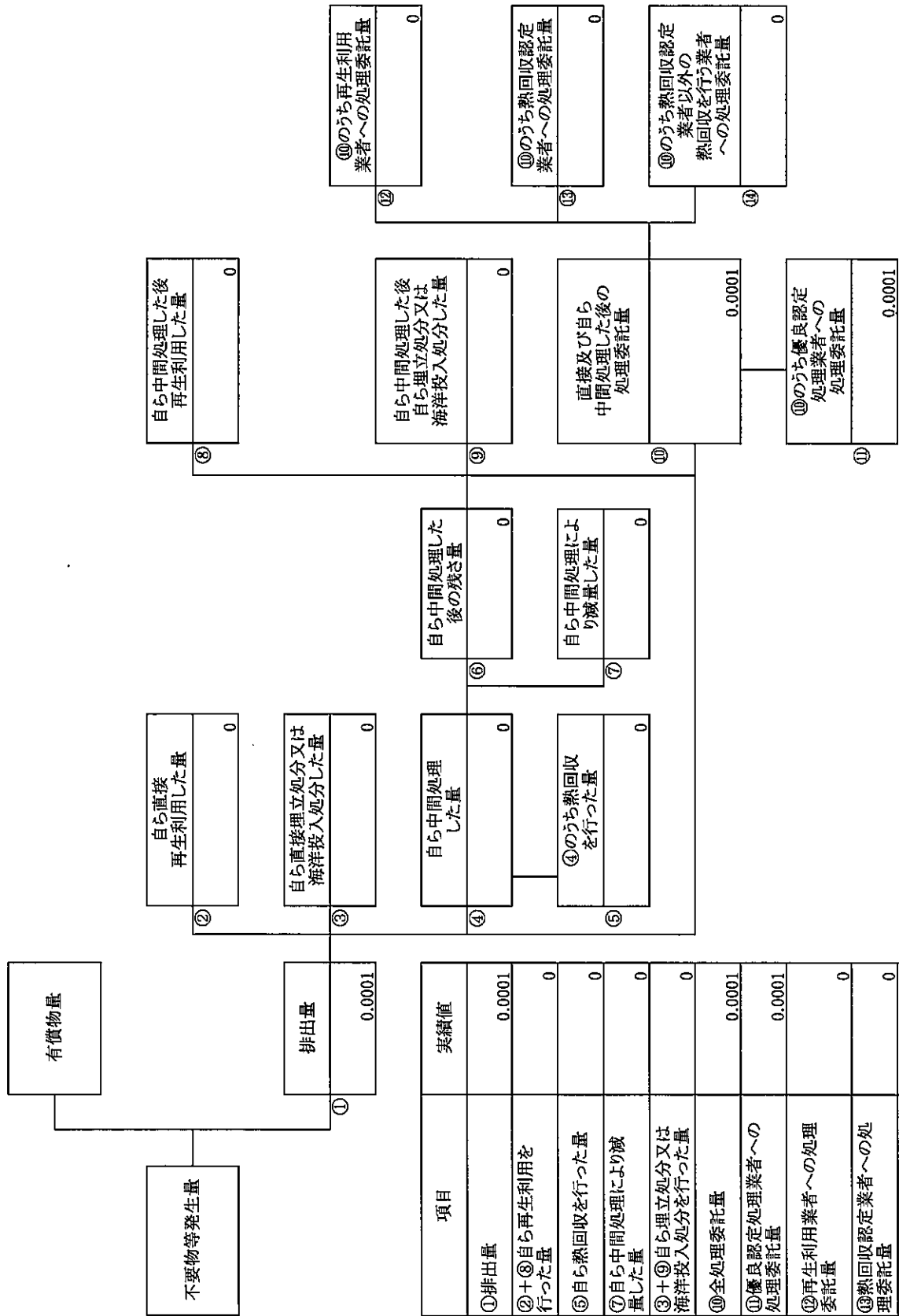
項目	実績値
①排出量	0.0006
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.0006
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0006
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑩水銀回収義務付け製品(計測器) )

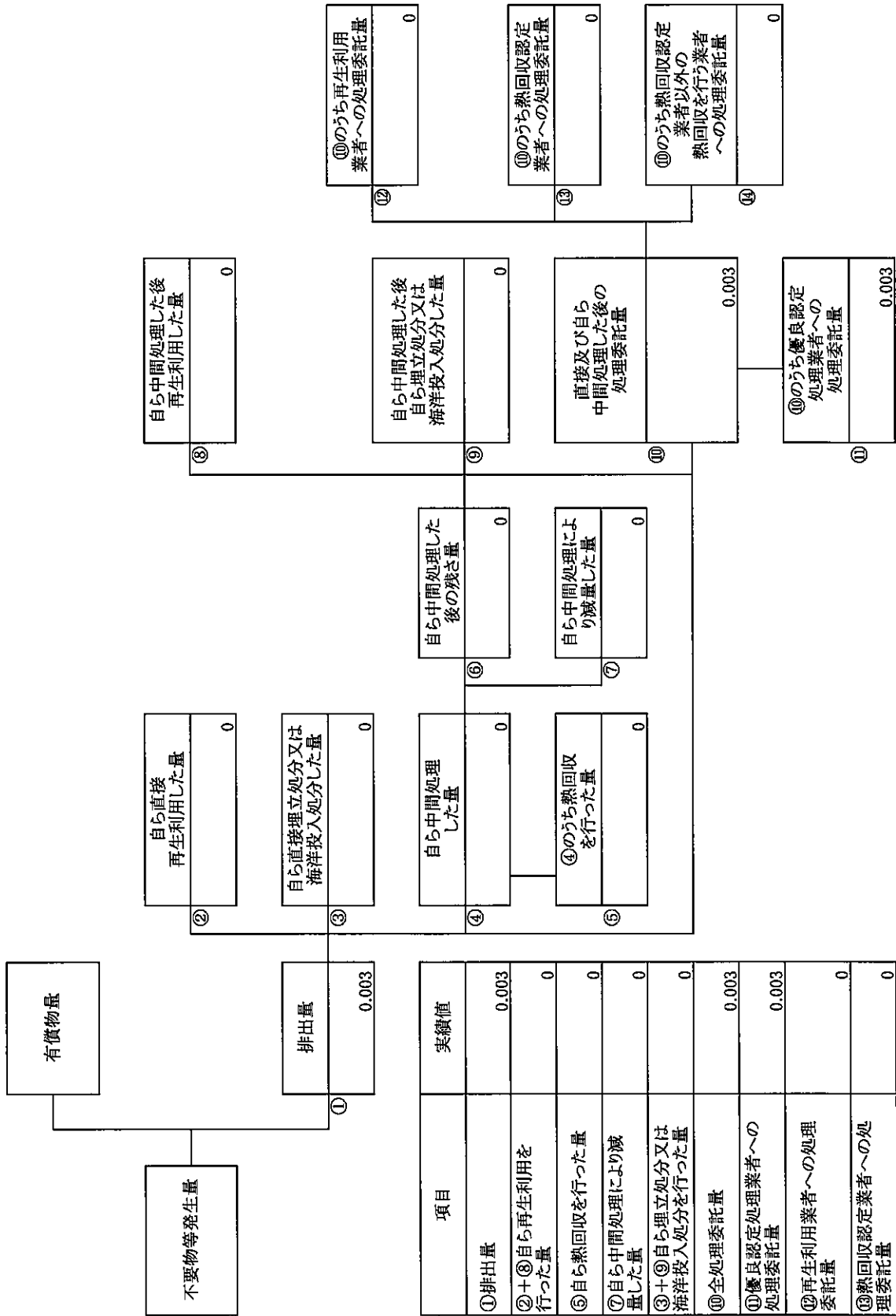


## 計画の実施状況



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ⑫廃電気機械器具 )



項目	実績値
①排出量	0.003
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	0.003
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.003
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。

前 年 度 【 令 和 4 年 度 】 目 標

提 出 者						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
静岡県静岡市清水区三保4025番地の1	日本軽金属株式会社 清水工場	環境管理室	山西真琴	054-334-2212	054-334-2801	makoto-yamanishi@nikkeikin.co.jp

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況																		
		①排出量	②自ら直接再生利用した量	③自己直接埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	④自ら中間処理した	⑤④のうち熱回収を行った量	⑥自ら中間処理した後の残量	⑦自ら中間処理により減量した量	⑧自ら中間処理した後再生利用した量	⑨自ら中間処理した自ら埋立処分又は海洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら自己処理した後の処理委託量 (t)	( ⑪= ①-②-③-④+⑤-⑥-⑧ =⑩+⑬+⑭+⑮+⑯ )					⑰+⑱	⑲+⑳	⑳+㉑	㉒+㉓
		(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	委 託 先 に よ る 区 分					①優良認定処理業者への処理委託量(t)	②自ら再生利用を行った量(t)		
コード	名 称											㉔再生利用業者への処理委託量(t)	㉕熱回収認定業者への処理委託量(t)	㉖熱回収認定業者以外の熱回収業者への処理委託量(t)	㉗その他の中間処理委託量(t)	㉘埋立処分委託量(t)	㉙の量のうち、優良認定処理業者への委託処理量	㉚の量と㉛の量を合計したもの(自動計算)		
コード参照	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量	①の量のうち、中間処理をせず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中間処理した産業廃棄物の当該中間処理前の量	④の量のうち熱回収を行った量	自ら中間処理を行った後の量	④の量から⑤の量を差し引いた量	⑤の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	⑤の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	中間処理及び最終処分を委託した量	㉔の量のうち、処理業者への再生利用委託量(㉔、㉔除く)	㉕の量のうち、認定熱回収施設設置者である処理業者への焼却処理委託量	㉖の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量	㉗の量のうち、委託して最終等の中間処理した量(㉗～㉘を除く)	㉘の量のうち、直接委託して埋立て最終処分した量	㉙の量のうち、優良認定処理業者への委託処理量	㉚の量と㉛の量を合計したもの(自動計算)	㉔の量と㉕の量を合計したもの(自動計算)	㉖の量と㉗の量を合計したもの(自動計算)
1	①汚泥	5,352	0	0	0	0	0	0	0	0	5,352	0	0	0	5,352	0	5,232	0	0	0
2	②廃油	14	0	0	6.4	0	0.64	5.8	0	0.64	8.0	0	0	0	8.0	0	0	0	0	0.64
3	③廃プラスチック類	177	0	0	14	0	1.4	13	0	1.4	163	0	0	0	163	0	154	0	0	1.4
4	④木くず	60	0	0	0	0	0	0	0	0	60	0	0	0	60	0	0	0	0	0
5	⑤蛍光灯	0.50	0	0	0	0	0	0	0	0	0.50	0	0	0	0.50	0	0	0	0	0
6	⑥電池類	0.15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.15	0	0	0	0	0
7	⑦ガラスくず等	3,434	0	0	0	0	0	0	0	0	3,434	0	0	0	3,434	0	3,434	0	0	0
8	⑧安定型混合廃棄物	7.0	0	0	0	0	0	0	0	0	7.0	0	0	0	7.0	0	7.0	0	0	0
9																				
10																				
11																				
12																				
13																				
14																				
15																				
16																				
17																				
18																				
19																				
20																				
合計		9,045	0	0	20	0	2.0	18	0	2.0	9,025	0	0	0	9,025	0	8,827	0	0	2.0

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の 〔 別 紙 〕

提 出 者						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
静岡県静岡市清水区三保4025番地の1	日本軽金属株式会社 清水工場	環境管理室	山西真琴	054-334-2212	054-334-2801	csahel@yamada.co.jp@shizuoka.co.jp

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況														②+⑧	③+⑨		
		①排出量	②自ら直接 再生利用した量	③自己直接埋立 処分又は海洋投入 処分した量(t)	④自ら中間処理した量	⑤ ④のうち 熱回収を行った量	⑥自ら中間処理 した後の残量	⑦自ら中間処理 により減量した量	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海 洋投入処分した量(t)	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	( ⑩=①-②-④+⑤-⑧-⑨=⑫+⑬+⑭+⑮ )						⑪優良認定処理業者 への処理委託量(t)	
コード	名 称	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	⑪再生利用業者への 処理委託量(t)	⑫熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑬熱回収認定業者以外の 熱回収業者への処理委託量(t)	⑭その他の中間処理委 託量(t)	⑮埋立処分委託量(t)	⑯の量のうち、優良認 定処理業者への委託処 理量	②の量と⑧の量を合 計したものを(自動計 算)	③の量と⑨の量を合計 したものを(自動計算)
コード 参照	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の 種類ごとの量	①の量のうち、中間 処理をせず直接自 ら再生利用した量	①の量のうち、中間処 理をせず自ら埋立処分 又は海洋投入処分した 量	①の量のうち、自ら中 間処理した産業廃棄物の 当該中間処理前の 量	④の量のうち熱 回収を行った量	④の量から⑤の 量を差し引いた 量	⑤の量のうち、自 ら利用し、又は他 人に売却した量	⑤の量のうち、自ら埋 立処分及び海洋投入 処分した量	中間処理及び最終処分 を委託した量	⑯の量のうち、処理業者へ の再生利用委託量(⑬、⑭ を除く)	⑯の量のうち、認定熱回 收施設設置者である処 理業者への焼却処理委 託量	⑯の量のうち、委託して 破砕等の中間処理した量 (⑫～⑭を除く)	⑯の量のうち、直接 委託して埋立て最 終処分した量	⑯の量のうち、優良認 定処理業者への委託処 理量	②の量と⑧の量を合 計したものを(自動計 算)	③の量と⑨の量を合計 したものを(自動計算)		
	①汚泥	5,246	0	0	0	0	0	0	0	5,246	0	0	0	5,246	0	5,246	0		0
	②廃油	11	0	0	3.6	0	0.36	3.3	0	0.36	7.7	0	0	7.7	0	0	0	0	0.36
	③廃プラスチック類	132	0	0	14	0	1.4	13	0	1.4	118	0	0	118	0	108	0		1.4
	④木くず	43	0	0	0	0	0	0	0	43	0	0	0	43	0	0	0		0
	⑤蛍光灯	0.62	0	0	0	0	0	0	0	0.62	0	0	0	0.62	0	0	0		0
	⑥電池類	0.17	0	0	0	0	0	0	0	0.17	0	0	0	0.17	0	0	0		0
	⑦ガラスくず等	2,553	0	0	0	0	0	0	0	2,553	0	0	0	2,553	0	2,553	0		0
	⑧安定型混合廃棄物	14	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	14	0	14	0		0
	⑨スイッチ及びリレー	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0		0
	⑩水銀回収義務付け 製品(計測器)	0.0074	0	0	0	0	0	0	0	0.0074	0	0	0	0.0074	0	0.0074	0		0
	⑪照明機器	0.0001	0	0	0	0	0	0	0	0.0001	0	0	0	0.0001	0	0.0001	0		0
	⑫廃電気機械器具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。  
(注2)上記の産業廃棄物の種類以外の排出実績があった場合は、必要に応じ、直接追加入力するとともに、第2面も追加してください。